Interprotein

2019 年 9 月 18 日

各位

当社の小松弘嗣、池田 健、田中剛史、松崎尹雄 執筆の論文掲載のお知らせ

本日、当社取締役 最高科学責任者（CSO）兼 事業開発本部長 小松弘嗣、研究開発部研究員 池田健、取締役 研究開発部長 田中剛史、顧問 松崎尹雄が執筆した論文（英文）が雑誌 Journal of Biological Macromolecules（*J. Biol. Macromol.*）に掲載されましたのでお知らせいたします。

本誌は 2000 年に発刊された日本生物高分子学会の査読付きオフィシャル・ジャーナルであり、京都大学大学院農学研究科食品生物科学専攻酵素化学分野の保川 清 教授が編集長をお努めになっています。

本論文には、人工知能（AI）を用いた低分子化合物の活性予測システム（AI-guided INTENDD）の概要およびその応用例の一部をご紹介しています。

なお、掲載された記事に関する書誌事項は下記のとおりです。

記

巻　数:	19 巻
号　数:	1 号
頁　数:	5 – 10 頁
発行年:	2019 年
著者名:	Hirotsugu Komatsu, Ken Ikeda, Takeshi Tanaka and Takao Matsuzaki
表　題:	Development of Practical Artificial Intelligence System for Drug Discovery and Its Application to Activity Prediction of Small Molecule Protein-Protein Interaction Modulators
掲載言語:	英語
Online ISSN:	2187-3240
Print ISSN:	1347-2194
ISSN-L:	1347-2194

以上

本件に関するお問い合わせ（別刷りのご請求先）：

インタープロテイン株式会社
事業開発本部　小松 弘嗣
E-mail：info@interprotein.com